

リリースノート - Ki Pro Ultra 12G v2.0

Firmware for Ki Pro Ultra 12G

全般

ファームウェア v2.0 では、AJA Ki Pro Ultra 12G において新機能および改善が追加されています。

機能および設定のガイドラインについては、インストレーション & オペレーションガイド (ユーザーマニュアル) を参照してください。最新版のドキュメントは、www.aja.com のサポートページでご確認いただけます。

v2.0 での新機能

- ・ マルチチャンネルモードにおいて、入力信号のフレームシンクロナイザー機能を追加: これによりゲンロックフリー入力での運用に対応
- ・ 複数台の Ki Pro Ultra 12G を用いてのプレイバック用途向けに、8K VPID 対応を追加

v2.0 での修正、変更および改善点

- ・ いくつかの設定項目が Preset メニューで保存されない不具合を修正
- ・ 4K/UltraHD RGB 50/59.94/60 フォーマットでの HDMI 入力に関する不具合を修正
- ・ 入力ビデオ信号が無い場合の、モニタービデオ出力のパフォーマンスを改善
- ・ "Loss of Video" (入力ビデオ信号が無い場合) メニューのデフォルト設定を、"CONT Rec" (収録を継続) に更新
- ・ その他様々なシステムパフォーマンスおよび安定性を改善

ファームウェア更新時の注意点

- ・ファームウェアアップデート時に Windows 環境の場合は Chrome ブラウザを使用しないようお勧めします。この問題は、ファームウェア v1.1 で修正されております。
- ・ファームウェアアップデートを行う前に、本体 "Config" ボタンもしくは Web UI の "Preset" メニューから "Factory Reset" で工場出荷状態にリセットすることをお勧めします。
- ・ファームウェアのアップデートを行った後は、Web ブラウザ (Safari、Firefox など) と Ki Pro Ultra 12G との接続が解除される場合があります。Web ブラウザをリロードすることで、Web UI に再接続できるようになります。
- ・収録中には、ファームウェアアップデートを試みないでください。ファームウェアのアップデートを行う前に、必ず Ki Pro Ultra 12G が停止状態であることを確認してください。